

共生社会の実現を推進するための認知症基本法（令和6年1月1日施行）制定
（位置付け）共生社会の実現を推進するための認知症基本法に基づく国の認知症施策の基本計画に基づき、地方自治体は推進計画を策定する。
○共生社会の実現を目指す。
○認知症の人の声を尊重し、「新しい認知症観」に基づき施策を推進する。
①「新しい認知症観」に立つ ②自分ごととして考える ③認知症の人等の参画・対話 ④多様な主体の連携・協働
○施策は、認知症の人の声を起点とし、認知症の人の視点に立って、認知症の人や家族等と共に推進する。
○達成すべき重点目標等
①「新しい認知症観」の理解、②認知症の人の意思の尊重、③認知症の人・家族等の地域で安心な暮らし、④新たな知見や技術の活用
○地方自治体において、地域の実情や特性に即した取組を創意工夫しながら実施
○地方自治体の計画策定に際しての柔軟な運用（既存の介護保険事業計画などとの一体的な策定など）→呉市第9期介護保険事業計画と一体的に策定している。

令和8年6月末現在

	令和6年度実績	令和7年度	令和8年度（案）
「新しい認知症観」に立つ・自分ごととして考える			
認知症サポーター養成講座 オレンジサポーター養成講座 実施者：キャラバンメイト	<認知症サポーター養成講座・キャラバンメイト養成研修> 郵便局，銀行，民児協，自治会，老人クラブ，サロン，大学，高专，小学校，医療機関，介護事業所等 延651人（うち新規565人） 累計 延20,146人（実17,424人） <オレンジサポーター養成講座> 6回 65人	<認知症サポーター養成講座・キャラバンメイト養成研修> 郵便局，銀行，民児協，自治会，老人クラブ，サロン，大学，高专，小学校，医療機関，介護事業所等 延617人（うち新規525人） 累計 延20,743人（実17,929人） <オレンジサポーター養成講座> 9回 104人	継続実施
周知啓発活動 実施者：包括的支援推進員 （福祉のキューピット）	アルツハイマー月間（9月） ・市役所1階にて認知症情報展示及びもの忘れ相談プログラムを使った相談会実施 ・チラシ，ポスター，掲示等での認知症情報の発信 ・オレンジライトアップ・・・他	アルツハイマー月間（9月） ・市役所1階にて認知症情報展示及びもの忘れ相談プログラムを使った相談会実施 ・チラシ，ポスター，掲示等での認知症情報の発信 ・オレンジライトアップ・・・他 ・市民及び各種団体への認知症勉強会の実施	継続実施
ホームページ及びソーシャルメディアの活用	認知症本人発信の情報をホームページに掲載 認知症に関する情報についてソーシャルメディアを活用した周知	認知症本人発信の情報をホームページに掲載 認知症に関する情報についてソーシャルメディアを活用した周知	継続実施
広報・啓発	【出前トーク】 「認知症サポーター養成講座」 小中学校編，一般市民向けに開催 【広報】 市の広報番組等 【啓発】 認知症相談窓口広報チラシ	【出前トーク】 「認知症サポーター養成講座」 小中学校編，一般市民向けに開催 【広報】 市の広報番組，HP，SNS投稿等 【啓発】 認知症相談窓口広報チラシ	継続実施
認知症の人等の参画・対話			
本人ミーティングの開催 実施者：チームオレンジコーディネーター 福祉のキューピット，認知症地域支援推進員	「きぼうの会」 時期：月1回 内容：座談会，イベント等 参加：延34名（実8名）	「きぼうの会」 時期：月1回 内容：座談会，イベント等 参加：延33名（実7名）	「きぼうの会」 時期：月1回 内容：座談会，イベント等
本人がチーム員となり活動 ・チームオレンジの増加 ・オレンジサポーターバンクの設置 実施者：チームオレンジコーディネーター 福祉のキューピット	チームオレンジコーディネーター 1名 委託先：認知症疾患医療センター 令和7年3月末時点 チームオレンジ設置 24カ所設置 オレンジサポーターバンク 8カ所設置 設置圏域：全域	チームオレンジコーディネーター 1名 委託先：家くら 令和8年3月末時点 チームオレンジ設置 29カ所設置 オレンジサポーターバンク 8カ所設置 設置圏域：全域	チームオレンジコーディネーター 1名 委託先：家くら 継続実施
若年性認知症当事者を招いた研修会の開催		若年性認知症の当事者が登壇する「若年性認知症啓発講演会」を民間事業所と協力して開催 ・家くらオレンジフェス令和8年2月15日	
多様な主体の連携・協働			
認知症施策推進事業検討委員会	年3回 実施 （6月，10月，2月）	年2回（7月，1月）	年2回（7月，1月）実施予定
呉市見守りネットワーク事業 （所管課） 重層的支援推進室	各機関との協定締結と配信サービスの稼働・実施 協定締結：26事業所 見守りSOSメール高齢者等事前登録者：280人 SOSメール送付件数 16件（行方不明高齢者等2件，消費者被害情報14件）	各機関との協定締結と配信サービスの稼働・実施 協定締結：28事業所 見守りSOSメール高齢者等事前登録者：355人 SOSメール送付件数 36件（行方不明高齢者等3件，消費者被害情報33件）	継続実施
認知症の人・家族等の地域で安心な暮らし「認知症パッケージ事業（令和6年度から事業開始）」			
【発症予防】 聴力補助用具の購入補助 対話支援システムの導入	<聴こえる楽しみ事業>R6.7月～ 聴力補助用具の購入金額の2／3を補助（上限44,000円） 購入補助人数 198人 <対話支援システムの導入> コミュニケーションをレンタルし，訪問先，通いの場，窓口等での聞こえを支援する。 高齢者支援課，各高齢者相談室に2台ずつ計18台	<聴こえる楽しみ事業> 聴力補助用具の購入金額の2／3を補助（上限44,000円） 購入補助人数 287人 <対話支援システムの導入> コミュニケーションをレンタルし，訪問先，通いの場，窓口等での聞こえを支援する。 高齢者支援課，各高齢者相談室に2台ずつ計18台	<聴こえる楽しみ事業> 聴力補助用具の購入金額の2／3を補助（上限44,000円） 購入補助予定 300人 <対話支援システムの導入> コミュニケーションをレンタルし，訪問先，通いの場，窓口等での聞こえを支援する。 高齢者支援課，各高齢者相談室に2台ずつ計18台
【早期発見】 認知症スクリーニング検診	<脳のいきいきチェック>R6.7月～ 認知症スクリーニング検査の実施 薬局 受検者 87人 通いの場 受検者 19人	<脳のいきいきチェック> 認知症スクリーニング検査の実施 薬局 受検者 77人 各圏域の健康イベント（昭和，川尻・安浦） 受検者 99人	<脳のいきいきチェック> 認知症スクリーニング検査の実施 保険薬局，通いの場等での実施
【生活支援・重症化予防】 スクリーニング検査後の対応	<スクリーニング検査後の対応>R6.7月～ 医療機関等から情報提供が届いた方，スクリーニング検査（0～25点）実施後の状況が確認できない方への対応を包括的支援推進員，担当ケアマネジャー，認知症初期集中支援チーム等へ依頼 情報提供はがき 23人 スクリーニング検査後の状況確認 20人	<スクリーニング検査後の対応> 医療機関等から情報提供が届いた方，スクリーニング検査（0～25点）実施後の状況が確認できない方への対応を包括的支援推進員，担当ケアマネジャー，認知症初期集中支援チーム等へ依頼 情報提供はがき 4人 スクリーニング検査後の状況確認 45人 【内訳】薬局17人，健康イベント 昭和13人，川尻・安浦15人	<スクリーニング検査後の対応> 医療機関等から情報提供が届いた方，スクリーニング検査（0～25点）実施後の状況が確認できない方への対応を包括的支援推進員，担当ケアマネジャー，認知症初期集中支援チーム等へ依頼

		令和6年度	令和7年度	令和8年度（案）
	【保険制度による補償】 認知症事故救済制度	<認知症の人おでかけ応援保険>R6.7月～ 対象 約3,000人 事故報告 1件 年1回，対象者に加入通知を送付	<認知症の人おでかけ応援保険> 対象 約2,800人 事故報告 0件 年1回，対象者に加入通知を送付	<認知症の人おでかけ応援保険> 対象 約3,000人 年1回，対象者に加入通知を送付
	認知症高齢者家族等支援事業 ※GPS端末購入等助成	市にて助成事業を実施 助成件数 14件	市にて助成事業を実施 スマートタグも対象として含む 助成件数 9件	継続実施 スマートタグも対象として含む
早期発見・早期対応の取組				
	認知症初期集中支援チーム運営	2チーム設置（認知症疾患医療センター・ほうゆう病院） 相談，訪問，普及啓発，ケース検討 認知症地域支援推進員との連携・チーム員会議参加	2チーム設置（認知症疾患医療センター・ほうゆう病院） 相談，訪問，普及啓発，ケース検討 認知症地域支援推進員や包括的支援推進員との連携・チーム員会議参加	2チーム設置（認知症疾患医療センター・ほうゆう病院） 相談，訪問，普及啓発，ケース検討 認知症地域支援推進員や包括的支援推進員との連携・チーム員会議参加
	認知症相談会の開催 （物忘れ相談プログラムの実施）	もの忘れ相談プログラムを使った認知症相談会の実施 週1回定期開催（予約不要） 91件	もの忘れ相談プログラムを使った認知症相談会の実施 週1回定期開催（予約不要） 122件	もの忘れ相談プログラムを使った認知症相談会の実施 週1回定期開催（予約不要）
	認知症・若年性認知症相談会 （定期）	市役所：月1回開催，年2回は夜間開催 包括圏域：圏域毎に年1回開催（計8回） 実績件数：7件	市役所：月1回開催，年2回は夜間開催 包括圏域：圏域毎に年1回開催（計8回） 実績件数：17件	市役所：月1回開催，年2回は夜間開催 包括圏域：圏域毎に年1回開催（計8回）
介護者支援				
	くれオレンジガイドブックの作成 （認知症ケアパス）	くれオレンジガイドブックの内容を随時見直し情報等を修正していく。	くれオレンジガイドブックの内容を随時見直し情報等を修正していく。	くれオレンジガイドブックの内容を随時見直し情報等を修正していく。
	地域介護教室（介護者交流会・コミュニケーション技法について）	地域相談センターに委託・実施 実施回数 48回 591人	地域相談センターに委託・実施 実施回数 46回 509人	地域相談センターに委託・実施
	コミュニケーション技術向上研修		時期：年2回 内容：認知症の人とのコミュニケーション技法について 対象：市民	時期：年2回 内容：認知症の人とのコミュニケーション技法について 対象：市民
認知症対応力向上研修（専門職対象）				
	認知症対応力向上研修の実施	時期：5月24日（金） 内容：専門職と共に考える認知症ケア技法の伝え方研修会 場所：生涯学習センター 参加者：43名	時期：2月17日（火） 内容：若年性認知症研修会 まず知ることから始めよう～若年性認知症の人が求めるサポートとは～ 場所呉市役所2階/WEB開催 参加者：36名（会場9名/WEB27名）	認知症初期集中支援チームによる高齢者相談室対象の勉強会を実施予定
	認知症連携研修会	時期：7月1日（月） 内容：もの忘れ相談対応医療機関養成研修 場所：呉市医師会館/WEB開催 参加者：111名（会場25名/WEB86名）	時期：3月4日（水） 内容：もの忘れ相談対応医療機関養成研修 場所：呉市医師会館/WEB開催 参加者：93名（会場30名/WEB63名）	
認知症予防の取組				
	介護予防（認知症）教室実施	地域相談センターに委託・実施 実施回数 51回 776人	地域相談センターに委託・実施 実施回数 51回 707人	地域相談センターに委託・実施
	ふれあいいきいきサロン事業	社会福祉協議会に委託・実施 活動164グループ	社会福祉協議会に委託・実施 活動中176グループ	社会福祉協議会に委託・実施
	貯筋グループ活動支援事業	週1回程度の運動を継続するための自主的なグループの設立。閉じこもりや認知症予防，社会交流を目的とする。 設置111グループ	週1回程度の運動を継続するための自主的なグループの設立。閉じこもりや認知症予防，社会交流を目的とする。 設置114グループ	通いの場の立ち上げ，継続支援
※市民後見人の育成・支援組織の体制整備				
※若年性認知症対応 個別ケースの把握対応（認知症疾患医療センター，地域包括支援センター，地域保健課，高齢者支援課，介護保険課）				